

かねさわ

金沢学区コミュニティ推進会

第155号

令和5年6月20日

企画・編集：広報部 発行責任者：泉 聡二
事務局：Tel(36)3985 Fax(36)2677
メールアドレス：c-kanesa@net1.jway.ne.jp
ホームページ：https://c-kanesa.org/

令和5年度金沢学区コミュニティ推進会の活動方針



会長 泉 聡二

金沢学区の生活環境は山側団地では高齢化が進み、一人暮らしの世帯が増えてきています。一方で6号国道沿いでは核家族化が進み、共働き・少子化の方向に進んでいます。

学区全体は6号国道沿いと山側団地では、生活環境が大きく分かれ2極化された学区となっております。

令和5年度の金沢学区コミュニティ推進会活動計画の中心的な柱は、令和4年度に日立市コミュニティ推進協議会で検討してきた「コミュニティ活動の在り方」に示された重点取組方針を踏襲し、地域の課題を織り込んで対応してまいります。

令和5年度はこれらの方針に基づき、具体的に展開して課題と方向性・具体策を推進していくこととなります。令和5年度の会員数は、3,200世帯の内1,100世帯が自治会活動・コミュニティ推進会活動から離れています。その大きな理由は、高齢化により役員の義務が果たせない・若い層では活動の必要性がない等の意見が多く寄せられています。

こうした取り巻く環境の中で、金沢学区では令和4年度に「コミュニティプラン」を改訂し、年度末に全戸に配布しました。コミュニティ推進会活動の中で新しい考え方は、「地域に住む住民は、全員がコミュニティの会員」ということです。また、コミュニティプラン策定時のアンケートの結果では、コミュニティ推進会活動の中で最も期待される活動が防災活動です。高齢化が進み、いざというときの対処の仕方が課題です。いつ起きるかわからない大規模災害に対して、地域として初期対応が大きな課題です。今年度は支部ごとに自主防災組織を具体的に検討して、地域としてその活動を明確化することを実施してまいります。



令和5年度局長・専門部長・支部長

令和5年度 地域モビリティ運行開始！

令和5年度地域モビリティの出発式が4月5日(水)午前9時から行われました。日立市から小川市長をはじめ吉成副市長、その他大勢のご来賓の出席をいただき、高齢者や免許返納者のラストワンマイル問題を解決するために本格事業として開始しました。

今年度から日産自動車のEV車「SAKURA」を採用し、交流センターの太陽光発電設備で発電した

電力を利用して走行し、「ゼロカーボンシティーひたち」にも貢献します。



令和5年4月5日出発式

第49回 定期総会

令和5年度の事業計画・予算 決まる
生活安全のつどい10月22日、文化祭11月19日

4月15日(土)に開かれた第49回定期総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、交流センター多目的ホールにおいて人数制限の開催となりました。...

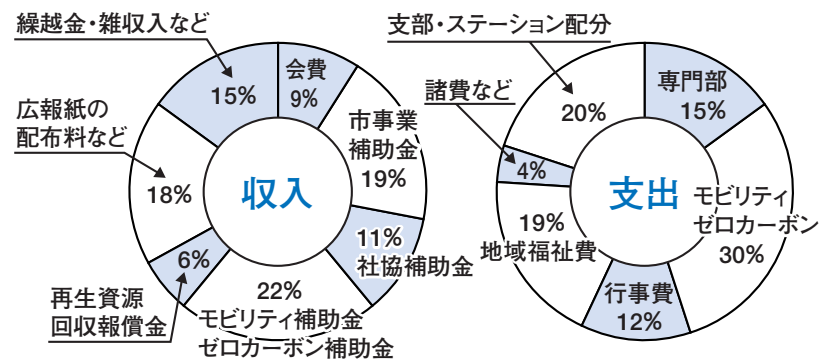
事業計画

令和5年度の各専門部の主な行事の日程は下表のとおりです。コロナ禍が小康状態となり、各種行事は元通りに戻りつつあります。...

また、高齢化・少子化の時代を迎えて地域福祉事業が増加しております。地域モビリティ実証事業が3年目となり、1年間の本格運行に入ります。...

令和5年度の収入及び支出予算(概算1,299万円)

令和5年度の予算は、昨年と比較して地域モビリティ事業がゼロカーボン補助金の対象になり、電気自動車(EV)で運行されますので、予算構成が多少変更されています。...



令和5年度の主な行事日程

(各行事は感染症等により延期・縮小・中止の場合があります)

Table with 6 columns: 予定日(曜), 行事, 場所, 予定日(曜), 行事, 場所. It lists various events from April to March, including the general meeting, environmental days, and cultural festivals.

困っているお隣さんには、「向こう三軒両隣」の意識をもってお互いに助け合いましょう

令和5年度 金沢学区コミュニティ推進会・金沢交流センター運営委員会 組織図

金沢交流センター運営委員会 ※は新任者

役員
 委員長：泉 聡二
 副委員長：高村 哲夫・加藤木 勉・谷川 邦夫
 水野 とみ子
 事務長：高村 哲夫 事務次長：濱田 衛*
 会 計：長山 恭子
 会計監査委員：坂上 公俊・岡山 昭
 書 記：大関 規恵子・株木 興子・大町 公子・小佐野 志保*・萩谷 薫・武田 誠・松本 勇・東泉 晴之

運営委員
 台原中学校PTA代表：永嶺 克典
 金沢小学校PTA代表：高山 幸一
 各支部長：下記コミュニティ推進会支部長と同じ
 金沢女性会会長：佐々木 美千枝
 金沢学区高齢者クラブ連合会会長：樫村 克明

金沢学区コミュニティ推進会 ※は新任者

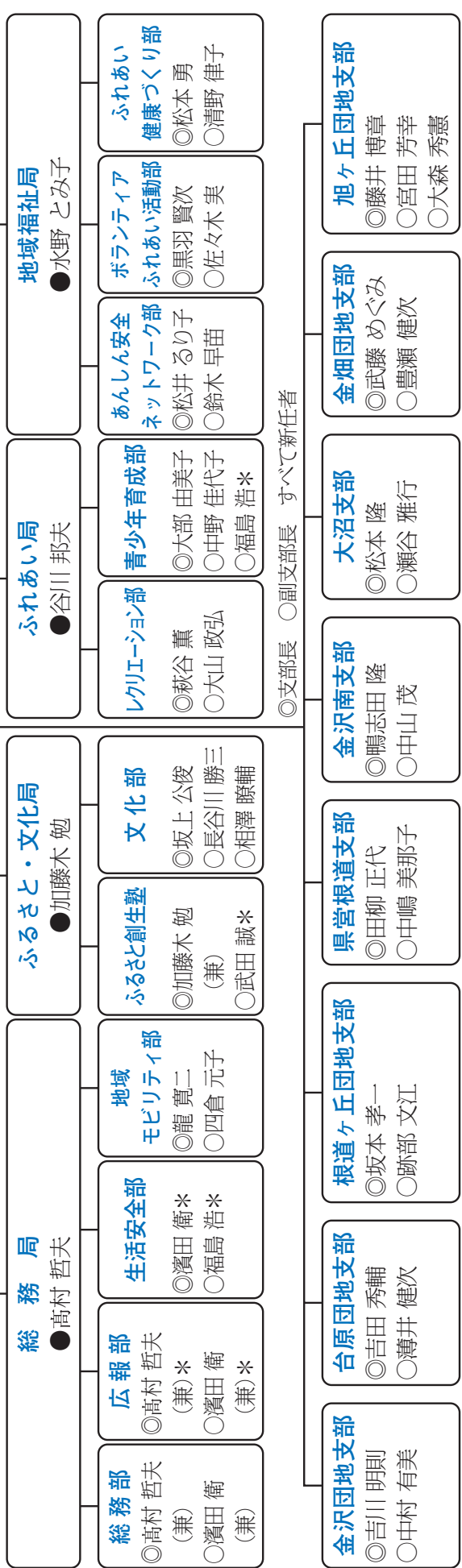
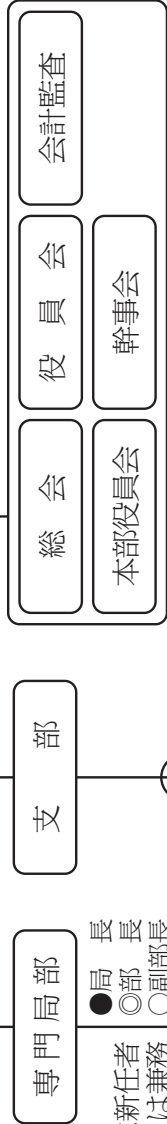
会 長：泉 聡二
 副会長：高村 哲夫・加藤木 勉・谷川 邦夫・水野 とみ子・嶋志田 隆*・武田 康秀
 会計監査委員：長谷川 勝三・加藤 末吉
 事務局長：高村 哲夫
 事務局次長：濱田 衛*
 会 計：大関 規恵子
 書 記：左記運営委員会の書記が兼務
 福祉推進委員：水野 とみ子・小佐野 志保

地域団体

- 金沢学区民生・児童委員・評議員会
- 金沢学区高齢者クラブ連合会
- 金沢学区食生活改善推進会
- 金沢学区女性会
- 金沢学区体育振興会
- 金沢学区自警団
- 台原中央公園里親の会

日立市委嘱委員

- 不法投棄監視員 ・ 土木委員
- 青少年相談員 ・ スポーツ推進員
- 消費生活サポーター



各専門部の事業計画

総務局長 高村 哲夫



総務、広報、生活安全、地域モビリティ部を担当します。地域生活に密着した重要な事業に対して、地域住民の皆さんの意見を聞きながら計画及び実施してまいります。

広報部長 高村 哲夫



広報紙「かねさわ」、交流センターだより、地域福祉局だより、ホームページの充実とタイムリーな情報提供に、部員一丸となって努めます。

生活安全部長 濱田 衛



高齢者の一人暮らし世帯が増え、それに伴う災害時の対応や避難行動が緊急の課題です。住民お一人お一人の自助と共助の意識を、活動を通して高められるよう活動します。

地域モビリティ部長 龍 寛二



高齢者に優しい金沢学区とするため、「手軽に外出」を目標にモビリティ利活用の促進、「スマホ活用で生活を楽しく便利に過ごすため」のスマホ勉強会の2本立てで活動を進めます。

ふるさと・文化局長 加藤木 勉



令和5年度新体制でスタートいたしました。ふるさと・文化局を担当いたします。地域の皆様とともに絆を強めるコミュニティの構築を目指します。ふるさと創生事業・文化事業ともに充実した活動を計画しておりますので、皆様のご支援とご協力をお願いします。

ふるさと創生塾部長 加藤木 勉



ふるさと創生塾の行事の中で、「正月飾り手作り教室」、そして「移動学習」を重点的に推進してまいります。

文化部長 坂上 公俊



主な行事として、7月住民芸能祭、11月住民文化祭を計画しています。毎回皆様の素晴らしい発表、展示に感動しています。一人でも多く来場していただき、盛り上がる行事にしたいので、ご協力をお願いいたします。

ふれあい局長 谷川 邦夫



地域の皆様の交流と親睦をさらに深めることをねらいとして、レクリエーション部と青少年育成部の連携を密に図りながら、行事の企画・運営に努めてまいります。皆様の参加をお待ちしております。

レクリエーション部長 萩谷 薫



だれでも気軽に参加できるボウリング大会・みんなで遊ぼう会(餅つき、昔遊び体験)などの行事を計画しています。楽しい時間と思い出をつくりましょう。多くの皆様の参加をお待ちしています。

青少年育成部長 大部 由美子



地域と子どもたちの架け橋となり、金沢学区に住んでよかったと思う子どもを増やしていきます。体験学習「かねさわ元気っ子」や「スターウォッチング」を予定しています。多数の参加をお待ちしています。

地域福祉局長 水野 とみ子



一人暮らしをされている方々の見守りやいきがづくりの支援に、日立市社会福祉協議会、ふれあい局やふるさと・文化局と協働し、地域福祉活動の要として活動してまいります。ご協力をお願いいたします。

あんしん安全ネットワーク部長 松井 るり子



ひとり暮らし高齢者等の支援が主な活動です。登録された方が対象ですが、住み慣れた場所で安心して暮らせるよう見守りや支援に取り組んでいきます。訪問時の会話も楽しみながら活動してまいります。

ボランティアふれあい活動部長 黒羽 賢次



園児・児童・生徒と地域の方々とのふれあいを通し、思いやりの気持ちを育てます。福祉施設の視察では、福祉活動への理解と意識を高めたいです。子どもたちが安心安全に過ごせる場と時間を提供できるよう活動します。

ふれあい健康づくり部長 松本 勇



「健康づくり運動教室(38名)」 「健康クラブ(41名)」の活動を通して、参加者の運動機能の維持向上・フレイル予防・健康寿命を伸ばすべく、推進員・ボランティアの皆様と元気に活動してまいります。

金沢学区各支部長紹介

1年間各支部の代表として取り組んでいきますのでよろしくお願いいたします。

敬称略

台原団地支部長 吉田 秀穂

金沢団地支部長 吉川 明則

旭ヶ丘団地支部長 藤井 博幸

根道ヶ丘団地支部長 坂本 孝一

金畑団地支部長 武藤 めぐみ

県営根道支部長 田柳 正代

大沼支部長 松本 隆

金沢南支部長 鴨志田 隆

令和4年度

「地域の環境保全と美化活動」市長賞

4月15日(土)、第49回定期総会の席上において、「金沢団地 金寿会」と「根道ヶ丘団地 若葉会」が表彰されました。代表の加藤早苗様、本多朝夫様が、日上市副市長梶山隆範様から賞状が伝達されました。地域の生活環境保全と美化活動を積極的に推進され、住みよいまちづくりに大きく貢献されています。



金沢団地 金寿会



根道ヶ丘団地 若葉会

長い間お世話になりました 地域の環境整備活動

長年にわたりコミュニティ活動において、地域の環境整備に大きく貢献された「大沼川をきれいにする会」と「花いっぱい活動グループ」に泉会長から感謝状が贈呈されました。大変お世話になりました。



大沼川をきれいにする会



花いっぱい活動グループ

よろしくお願ひします

台原中学校 校長 谷田部 由実子 様



この度、定期人事異動により台原中学校に赴任しました谷田部由実子です。今年度、「すべての子どもの可能性を引き出し、Only Oneの存在に」を教育目標に加え、小規模校のよさを活かした教育活動を推進いたします。

「すべては子どもたちのために、すべての子どもたちのために」を合い言葉に、全職員がチーム台原として取り組んでまいりますので、地域で育つ子どもたちへの変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

随筆

どうするAI

現在、18世紀後半にイギリスで起こった産業革命以来の“新たな技術革新”の中にあるといわれています。その新たなものとは、生成AI(生成的人工知能)です。生成AIとは、命令に应答し、言語・画像・他のメディアを生成することのできる人工知能システムで、1956年にアメリカの計算機学者ジョン・マッカーシーが定義しました。

利点は、作業効率の向上です。芸術・執筆・ソフトウェア開発・ヘルスケア・金融・ゲーム・マーケティング等の分野での活用が期待されています。

欠点としては、人間の仕事がなくなる、情報の漏洩、人間の発想の衰退などが挙げられています。

世界各国ともこの生成AIの技術を先行したい欲求は非常に高いですが、技術の進歩に伴う課題をいかに克服するか板挟みの状態でもあります。世界共通の生成AIの開発及び活用のルールづくりが進行しつつある昨今です。

人間だけが有する「想像力」「発明力」「表現力」で、『機械に使われる・機械に支配される世界』にならないよう切に願うばかりです。



(濱田 衛)